

トンネル氷除去 作業手順

改定日 2023.2.7

	内 容	留 意 事 項
準備工	作業内容及び規制内容の確認 作業人員及び車両配置の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検 防寒支度の確認	指示内容確認 安全打合せ書による確認及びKY活動 作業別安全チェックシートの活用 自発光チョッキを持参する。 凍結防止剤(エンカル小袋)を準備していく。 防護板及び保護具の確認
除去氷(はつり)	ハンマードリル等を使用して、張り出した氷をはつり取る。 高い所は、高所作業車を使用して取り除く。 氷除去後(はつり)終了後は綺麗に清掃する。	必要に応じて、草刈りで使用する手持ちの飛散防止ネットを使用する。 耳栓・めがね・防振手袋等、作業に合った保護具を使用する。 近接ケーブルに注意して作業する。 高所作業車では、安全帯の使用をする。 高所作業車の有資格者の作業と取り扱いに注意する。 高所作業車の作業は、構造物との接触防止に見張り員を設置する。 交通監視員は監査路で監視を行う。 足の甲用プロテクターを着用 防護板を確実に使用する。(使用する際はウエイト又は紐等で風等による飛散、落下防止処置をする事)
除去氷の積み込み	除去した氷をパッカー車、ダンプトラックに積み込む。 ダンプトラックは飛散防止のシートを掛ける。	パッカー車は、油圧部に手を取られないように気をつける パッカー車の中に体や手を深く入れない事 パッカー車への積み込み作業は、2人で行う。 パッカー車の積み込み操作は、専属の作業者が行う。 積み込みのレバーは単独にして作業する。 パッカー車のゲート確認をする。 ダンプトラックは飛散防止の確認をする。
凍結防止剤散布	凍結防止剤(エンカル)を路面に均一に散布する。	通行車両に十分注意して散布する。
後片付け	使用した道具、機材、余った材料等は、トラックに積み込み、最後に竹ぼうきなどで清掃する。	使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。
除去氷の処分	パッカー車、ダンプトラックに積み込んだ除去した氷を雪土捨て場にて処分する。	車両の後退時は、誘導者を配置して、誘導者は車両に注意して作業を行う。 パッカー車のハッチを開けての氷処分、ダンプトラックのダンプしての氷処分は機械の取り扱いに注意する。

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

注意事項

作業に合った保護具の使用を行う。
有資格者による、機械作業を行う。
一般車への飛散防止は確実にを行う。
近接ケーブルに注意して作業する。
パッカー車への積み込み作業。
高所作業車の作業。
※センターライン付近の作業には特に注意し、一般車に正対し作業を行う。
・1人作業の禁止

作業編成(標準)	人数	資機材
作業責任者	1名	発電機・ハンマードリル
現場監視員	1名	飛散防止ネット・角スコップ・竹ぼうき
作業員	8~30名	凍結防止剤(エンカル小袋)
安全器具・保護具確認		
テラスンダ・ピカボン・自発光矢印板・足の甲用プロテクター・防護板 ヘルメット・警笛・自発光チョッキ・保護メガネ・防塵マスク・耳栓・安全帯		